



令和 6 年 11 月 21 日
国立大学法人筑波大学

令和 6 年度第 19 回筑波大学朝永振一郎記念
「科学の芽」賞の審査結果について

このたび、令和 6 年度第 19 回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞の審査結果について、別紙のとおり決定いたしましたので、お知らせします。

また、本学ウェブサイトにおいても公開しておりますので、併せてお知らせします。【URL : <https://www.tsukuba.ac.jp/community/students-kagakunome/>】

なお、「科学の芽」賞受賞者に対しては、表彰式・発表会を開催し、表彰状・記念品の授与及び受賞者による発表を実施します。

【表彰式・発表会】

日 時：令和 6 年 12 月 21 日（土） 12 時 30 分～

場 所：筑波大学大学会館

※受賞者・付添者・学内関係者のみ参加

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞の審査結果について

○審査結果

今回の募集については、国内の学校(271校)及び海外の日本人学校等(4カ国、7校)から、全部門合計2,377件(個人2,159件、団体218件)の応募がありました。

審査にあたっては、審査部会委員として大学教員(11名)及び附属学校教員(25名)に、学外審査員(3名)を加え、本学の大学院生(16名)が審査協力者として、審査・選考を行いました。その結果、**小学生部門 10件、中学生部門 8件、高校生部門 2件**について、優秀と認め“「科学の芽」賞”を授与することとしました。

この「科学の芽」賞受賞者に対しては、令和6年12月21日(土)に筑波大学において表彰式・発表会を開催し、表彰状・記念品の授与及び受賞者による発表を実施予定です。

	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
「科学の芽」賞	10(0)	8(1)	2(1)	20(2)

()内数値は団体による応募で内数

また、上記「科学の芽」賞の外、奨励賞、努力賞、探究賞、学校奨励賞を授与することとしました。

	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
奨励賞	9(0)	9(0)	3(3)	21(3)
努力賞	65(0)	69(5)	19(15)	153(20)
探究賞	0(0)	1(1)	0(0)	1(1)
学校奨励賞	25校			

()内数値は団体による応募で内数

○応募状況

応募期間:令和6年8月19日(月)～令和6年9月17日(火)

応募件数

	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
国立	314(366)	283(420)	1(9)	598(795)
公立	134(128)	106(81)	186(215)	426(424)
私立	351(153)	868(670)	74(66)	1,293(889)
海外	39(76)	20(24)	1(2)	60(102)
計	838(723)	1,277(1,195)	262(292)	2,377(2,210)

()内数値は昨年度(第18回目)の応募件数

参考 1.

「科学の芽」賞 受賞件数

	小学生部門	中学生部門	高校生部門	全部門合計
第19回目	10(0)	8(1)	2(1)	20(2)
第18回目	9(0)	7(1)	1(1)	17(2)
第17回目	9(1)	7(0)	1(0)	17(1)
第16回目	7(1)	6(0)	1(1)	14(2)
第15回目	11(0)	7(0)	2(2)	20(2)
第14回目	10(0)	8(0)	1(0)	19(0)
第13回目	10(1)	8(1)	2(0)	20(2)
第12回目	9(0)	8(2)	1(1)	18(3)
第11回目	10(0)	8(1)	3(1)	21(2)
第10回目	9(2)	8(2)	2(0)	19(4)
第9回目	8(0)	8(1)	2(0)	18(1)
第8回目	8(0)	9(1)	3(2)	20(3)
第7回目	10(0)	7(1)	3(2)	20(3)
第6回目	10(0)	9(1)	3(3)	22(4)
第5回目	9(0)	9(1)	3(2)	21(3)
第4回目	10(0)	8(4)	2(1)	20(5)
第3回目	11(1)	9(1)	3(2)	23(4)
第2回目	10(0)	9(1)	1(1)	20(2)
第1回目	8(0)	8(1)	3(1)	19(2)

()内数値は団体による応募で内数

参考 2. 「科学の芽」賞の概要

(1)趣旨

筑波大学では、本学の前身である東京教育大学の学長を務めるなど、本学にゆかりのあるノーベル物理学賞受賞者の朝永振一郎博士の功績を称え、それを後続の若い世代に伝えていくとともに、小・中・高校生を対象に自然や科学への関心を高め科学の芽を育てることを目的としたコンクールを行い「科学の芽」賞を授与します。

(2)主催・後援

主催：筑波大学

後援：時事通信社、日本教育新聞社、内閣府、文部科学省、日本科学教育学会、日本理科教育学会、日本物理学会、日本物理教育学会、日本化学会、日本生物教育学会、日本地質学会、日本地学教育学会、日本初等理科教育研究会

(3)対 象

全国(海外を含む)の小学校3学年～、中学校、義務教育学校、高等学校(高等専門学校3年次までを含む)、中等教育学校、特別支援学校の個人もしくは団体。

「小学生部門」、「中学生部門」、「高校生部門」に分けて公募します。

(4) 募集作品

ふしぎだと思うこと
これが科学の芽です
よく観察してたしかめ
そして考えること
これが科学の茎です
そうして最後になぞがとける
これが科学の花です
(朝永振一郎)

- ・この言葉のように、子どもたちが自然現象の不思議を発見し、観察・実験して考えたことをまとめたもので、素直な疑問や発見が書かれた作品であること。
 - ・様式はレポート用紙 A4 判 片面 10 枚以内とする。
 - ・自然科学の分野で、この一年間に新しく発見したことをまとめた作品であること。
 - ・継続研究の場合は、新しい研究成果がわかるように記載すること。
- ※両面記入禁止、表紙は枚数に含めない。
※手書き、PC 等による作成のどちらでも可。

担当：
筑波大学東京キャンパス事務部学校支援課
(総務) 佐藤・白石
電話：03-3942-6806

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念
「科学の芽」賞の審査結果について

部門	応募件数 (応募学校数)		第一次 審査結果		第二次 審査結果		最終審査結果								備考	
	「科学の芽」賞		奨励賞		努力賞		探究賞		学校奨励賞							
小学生	838 (95)		84		19		10		9		65		0		<ul style="list-style-type: none"> ・洛南高等学校附属小学校 ・大阪市立豊崎本庄小学校 ・東大阪市立石切東小学校 ・ブダベスト日本人学校※ ・釜山日本人学校※ ・青島日本人学校※ ・福島大学附属中学校 ・茨城県立並木中等教育学校※ ・茨城中学校 ・東京農業大学第二高等学校中等部 ・本庄東高等学校附属中学校 ・成城中学校 ・瀧野川女子学園中学高等学校 ・田園調布学園中等部 ・大阪教育大学附属池田中学校 ・西宮市立山口中学校 ・兵庫教育大学附属中学校 ・明治学園中学高等学校 ・新潟県立新発田高等学校 ・石川県立七尾高等学校 ・兵庫県立小野高等学校 ・兵庫県立明石北高等学校 ・山口県立下関西高等学校 ・福岡県立城南高等学校 ・福岡工業大学附属城東高等学校 	<p>【奨励賞】 最終審査において「科学の芽」賞に選考されなかったものから優秀な作品に対して授与。</p> <p>【努力賞】 本人の努力の成果が認められる作品に対して努力賞を授与。</p> <p>【探究賞】 特別支援学校(知的障害)の児童・生徒からの応募で、その努力の成果が認められる作品に対して授与。</p> <p>【学校奨励賞】 自然や科学への関心と芽を育くむ教育活動に積極的に取り組まれた学校に授与。</p> <p>※同一校から複数部門の応募あり。</p>
	個人	832	個人	84	個人	19	個人	10	個人	9	個人	65	個人	0		
	団体	6	団体	0	団体	0	団体	0	団体	0	団体	0	団体	0		
中学生	1,277 (86)		106		26		8		9		69		1		<ul style="list-style-type: none"> ・成城中学校 ・瀧野川女子学園中学高等学校 ・田園調布学園中等部 ・大阪教育大学附属池田中学校 ・西宮市立山口中学校 ・兵庫教育大学附属中学校 ・明治学園中学高等学校 ・新潟県立新発田高等学校 ・石川県立七尾高等学校 ・兵庫県立小野高等学校 ・兵庫県立明石北高等学校 ・山口県立下関西高等学校 ・福岡県立城南高等学校 ・福岡工業大学附属城東高等学校 	<p>【学校奨励賞】 自然や科学への関心と芽を育くむ教育活動に積極的に取り組まれた学校に授与。</p> <p>※同一校から複数部門の応募あり。</p>
	個人	1,254	個人	99	個人	25	個人	7	個人	9	個人	64	個人	0		
	団体	23	団体	7	団体	1	団体	1	団体	0	団体	5	団体	1		
高校生	262 (100)		30		8		2		3		19		0		<ul style="list-style-type: none"> ・成城中学校 ・瀧野川女子学園中学高等学校 ・田園調布学園中等部 ・大阪教育大学附属池田中学校 ・西宮市立山口中学校 ・兵庫教育大学附属中学校 ・明治学園中学高等学校 ・新潟県立新発田高等学校 ・石川県立七尾高等学校 ・兵庫県立小野高等学校 ・兵庫県立明石北高等学校 ・山口県立下関西高等学校 ・福岡県立城南高等学校 ・福岡工業大学附属城東高等学校 	<p>【学校奨励賞】 自然や科学への関心と芽を育くむ教育活動に積極的に取り組まれた学校に授与。</p> <p>※同一校から複数部門の応募あり。</p>
	個人	73	個人	8	個人	2	個人	1	個人	0	個人	4	個人	0		
	団体	189	団体	22	団体	6	団体	1	団体	3	団体	15	団体	0		
合計	2,377 (281)		220		53		20		21		153		1		<p>25校</p>	<p>※同一校から複数部門の応募あり。</p>
	個人	2,159	個人	191	個人	46	個人	18	個人	18	個人	133	個人	0		
	団体	218	団体	29	団体	7	団体	2	団体	3	団体	20	団体	1		

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞の審査結果について

※()は団体応募(内数)

部門	応募件数		第一次審査	第二次審査	最終審査結果			備考
					「科学の芽」賞	奨励賞	努力賞	
小学生部門	第19回	838(6)	84(0)	19(0)	10(0)	9(0)	65(0)	
	第18回	723(4)	72(0)	19(0)	9(0)	10(0)	55(0)	【令和6年度学校奨励賞受賞校一覧】(応募数)
	第17回	939(6)	-	23(2)	9(1)	11(1)	75(2)	
	第16回	1,100(4)	-	20(1)	7(1)	13(0)	88(0)	※同一校から複数部門の応募あり。
	第15回	897(2)	-	23(0)	11(0)	12(0)	70(1)	
	第14回	1,106(3)	-	20(0)	10(0)	9(0)	93(1)	【探究賞・探究特別賞の授与歴】
	第13回	982(7)	-	20(1)	10(1)	9(0)	78(2)	第18回 高校生部門 探究賞 1件
	第12回	924(7)	-	17(1)	9(0)	7(1)	12(0)	第13回 中学生部門 探究賞 1件、探究特別賞 1件
	第11回	1,050(7)	-	21(0)	10(0)	11(0)	52(1)	第12回 小学生部門 探究賞 1件
	第10回	816(8)	-	39(4)	9(2)	13(1)	17(1)	第11回 小学生部門 探究賞 1件
	第9回	799(9)	-	57(3)	8(0)	13(1)	36(2)	探究賞 1件
	第8回	917(13)	-	53(3)	8(0)	12(1)	33(2)	中学生部門 探究特別賞 1件
	第7回	874(11)	-	66(0)	10(0)	16(0)	40(0)	
	第6回	608(9)	-	78(5)	10(0)	26(3)	42(2)	
	第5回	588(5)	-	57(1)	9(0)	11(0)	37(1)	
	第4回	596(14)	-	27(0)	10(0)	12(0)	-	
	第3回	682(21)	-	27(3)	11(1)	16(2)	-	
	第2回	411(4)	-	20(3)	10(0)	10(3)	-	
	第1回	281(33)	-	14(3)	8(0)	6(3)	-	
中学生部門	第19回	1,277(23)	106(7)	26(1)	8(1)	9(0)	69(5)	
	第18回	1,195(45)	105(6)	18(3)	7(1)	7(2)	43(3)	
	第17回	1,114(42)	-	16(1)	7(0)	5(0)	43(5)	
	第16回	1,055(27)	-	21(3)	6(0)	13(3)	32(3)	
	第15回	934(18)	-	19(1)	7(0)	5(1)	33(4)	
	第14回	1,719(20)	-	22(1)	8(0)	11(1)	44(4)	
	第13回	1,711(40)	-	21(2)	8(1)	6(0)	58(5)	
	第12回	1,936(44)	-	23(4)	8(2)	13(2)	54(4)	
	第11回	1,736(37)	-	16(1)	8(1)	4(0)	40(4)	
	第10回	1,402(44)	-	74(9)	8(2)	13(1)	53(6)	
	第9回	1,258(50)	-	63(3)	8(1)	7(0)	47(2)	
	第8回	1,070(38)	-	46(6)	9(1)	10(1)	27(4)	
	第7回	1,629(40)	-	53(9)	7(1)	11(3)	35(5)	
	第6回	1,602(30)	-	80(8)	9(1)	17(2)	54(5)	
	第5回	737(22)	-	51(4)	9(1)	11(1)	31(2)	
	第4回	530(51)	-	18(7)	8(4)	8(3)	-	
	第3回	519(18)	-	20(2)	9(1)	11(1)	-	
	第2回	416(33)	-	16(1)	9(1)	7(0)	-	
	第1回	328(15)	-	16(3)	8(1)	8(2)	-	
高校生部門	第19回	262(189)	30(22)	8(6)	2(1)	3(3)	19(15)	
	第18回	292(205)	32(22)	14(8)	1(1)	6(4)	19(15)	
	第17回	275(193)	-	12(8)	1(0)	5(4)	27(21)	
	第16回	286(169)	-	9(5)	1(1)	8(4)	17(13)	
	第15回	285(171)	-	9(6)	2(2)	7(3)	22(13)	
	第14回	530(228)	-	12(8)	1(0)	11(8)	27(21)	
	第13回	160(125)	-	10(5)	2(0)	7(5)	22(17)	
	第12回	226(170)	-	16(13)	1(1)	6(4)	23(16)	
	第11回	133(69)	-	12(5)	3(1)	8(4)	12(7)	
	第10回	162(96)	-	25(18)	2(0)	7(6)	16(12)	
	第9回	98(61)	-	21(15)	2(0)	4(4)	15(11)	
	第8回	63(41)	-	16(12)	3(2)	4(2)	9(8)	
	第7回	120(66)	-	15(12)	3(2)	2(2)	10(8)	
	第6回	65(26)	-	19(15)	3(3)	6(6)	10(6)	
	第5回	50(25)	-	16(12)	3(2)	4(4)	9(6)	
	第4回	32(17)	-	10(7)	2(1)	7(6)	-	
	第3回	47(32)	-	8(5)	3(2)	5(3)	-	
	第2回	19(7)	-	4(3)	1(1)	3(2)	-	
	第1回	36(17)	-	9(3)	3(1)	6(2)	-	
合計	応募件数		第一次審査	第二次審査	「科学の芽」賞	奨励賞	努力賞	学校奨励賞
	第19回	2,377(281)	220(29)	53(7)	20(2)	21(3)	153(20)	25
	第18回	2,210(254)	209(28)	51(11)	17(2)	23(6)	117(18)	25
	第17回	2,328(241)	-	51(11)	17(1)	21(5)	145(28)	29
	第16回	2,441(200)	-	50(9)	14(2)	34(7)	137(16)	29
	第15回	2,116(191)	-	51(7)	20(2)	24(4)	125(18)	24
	第14回	3,355(251)	-	54(9)	19(0)	31(9)	164(26)	29
	第13回	2,853(172)	-	51(8)	20(2)	22(5)	158(24)	27
	第12回	3,086(221)	-	56(18)	18(3)	26(13)	88(19)	33
	第11回	2,919(113)	-	49(6)	21(2)	23(4)	104(12)	26
	第10回	2,380(148)	-	138(31)	19(4)	33(8)	86(19)	25
	第9回	2,155(120)	-	141(21)	18(1)	24(5)	98(15)	22
	第8回	2,050(92)	-	115(21)	20(3)	26(4)	69(14)	15
	第7回	2,623(117)	-	134(21)	20(3)	29(5)	85(13)	19
	第6回	2,275(118)	-	177(28)	22(4)	49(11)	106(13)	16
	第5回	1,375(52)	-	124(17)	21(3)	26(5)	77(9)	12
	第4回	1,158(82)	-	55(14)	20(5)	27(9)	-	8
	第3回	1,248(71)	-	55(10)	23(4)	32(6)	-	6
	第2回	846(44)	-	40(7)	20(2)	20(5)	-	5
第1回	645(65)	-	39(9)	19(2)	20(7)	-	6	

【奨励賞】最終審査において「科学の芽」賞に選考されなかったものから優秀な作品に対して授与。

【努力賞】本人の努力の成果が認められる作品に対して授与。

【探究賞】特別支援学校(知的障害)の児童・生徒からの応募で、その努力の成果が認められる作品に対して授与。

【学校奨励賞】自然や科学への関心と芽を育む教育活動に積極的に取り組まれた学校に授与。

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞 受賞者

【小学生部門: 10件】

	作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
1	なんで食パンはきれいに食べられないのか？	伊藤 鈴藍	東京都	筑波大学附属小学校	3
2	夜に咲くアサガオ	坪田 さわ	京都府	洛南高等学校附属小学校	3
3	どうしたらドアノブに引っかからないの？	石田 凜桜	北海道	札幌市立しらかば台小学校	4
4	ネジとナットを使ったこまのタイムレース ー記録更新に挑戦ー	榎本 寛心	東京都	筑波大学附属小学校	4
5	車で飯盛山をこえられるのカー？ ー高く遠くとぶ車と道を見つけようー	平手 幹大	東京都	筑波大学附属小学校	4
6	多くのおいしいと感じるふりかけの素材とは？	谷本 彌子	岡山県	津山市立林田小学校	4
7	ダイコン改造計画 ー味付きダイコンは作れるか？ー	中西 誠	茨城県	つくば市立みどりの学園義務教育学校	5
8	兄vs私 夏の暑さに強いのはどっち？	小野 千紘	石川県	金沢大学附属小学校	5
9	紙パックdeドリンクころりん	藤本 怜央菜	東京都	筑波大学附属小学校	6
10	変形菌の回避行動パターンから考えられること	片岡 習	大阪府	高槻市立桃園小学校	6

【中学生部門: 8件】

	作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
1	地温の謎 ーヒートアイランドを阻止せよ！ー	山本 凜	東京都	筑波大学附属中学校	1
2	巣と獲物の認識方法から考えるクサグモの狩り	小野 遥紀	石川県	金沢大学附属中学校	1
3	「あさがおのつるの研究⑧」つるの巻きつきとジベレリンの関係を解明する	横川 眞子	福島県	福島大学附属中学校	2
4	PETの熔融紡糸法の工夫 ーより良い繊維を目指してー	田中 祐吉	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	2
5	ミッキーマウスに会いたい！	今野 柚希	東京都	筑波大学附属中学校	2
6	2種類の結晶による大谷石の破壊の仕方の違い	北田 はるか	東京都	大田区立蒲田中学校	2
		草間 錬			
		檜山 翼			
7	アワダチソウグンバイはなぜ中段の葉に多いのか？ ーアワダチソウグンバイの生態に迫るー	亀田 幸助	東京都	高輪中学校	3
8	きな粉に黒蜜をかけたときに黒蜜が丸くなる現象に関して	森 彩華	アメリカ	シカゴ双葉会日本人学校	3

【高校生部門: 2件】

	作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
1	BR反応の不思議 ー光が振動に与える影響ー	大下 竜	静岡県	静岡市立高等学校	2
		長尾 怜			
2	日焼け止め成分ベンゾフェノンが淡水域生態系に及ぼしうる深刻な影響	内藤 醒希	東京都	順天高等学校	3

(受賞者の並び順は、学年・都道府県・学校名・氏名順による)

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞受賞作品 審査講評（小学生部門）

【小学生部門:10件】

作品の題名	氏名 (学校名)	学年	審査講評
1 1 なんで食パンはきれいに食べられないのか？	いとう すずらん 伊藤 鈴藍 (東京都 筑波大学附属小学校)	3	食パンを食べるときにくずが飛んでしまうという日常の出来事を着眼点としているところがよかった。カリカリ食パンのパンくずが飛び散る原因(当たり前ではない効果)に着目し、重さ・形・サイズの条件を変えながら多面的に調べて追究できていた。同じ実験を10回行い平均を出す、グラフ化するなど、信頼できる結果を導き出し、分析的に追究しようとする姿勢が伝わる。最後は散らかさずに食べるアイデアを提案できた。
2 2 夜に咲くアサガオ	つぼた 坪田 さわ (京都府 洛南高等学校附属小学校)	3	アサガオの花は、自分の思い通りの時間に咲いてないが、その中で、どのような条件で開花するのかを、根気強く追究できていた。花の咲く早さとリビングの窓との距離の関係から、リビングの明かりとの関係を考え実験するなど、方法も身近で子どもらしいところがよかった。アサガオの体内時計との関係を考察しながら実験をすすめることができていた。追究結果を生かして、夜に帰ってくる父のために開花させることに挑戦したこともよかった。
3 3 どうしたらドアノブに引っかからないの？	いしだ りお 石田 凜桜 (北海道 札幌市立しらかば台小学校)	4	服がドアノブに引っ掛かり袖が破けて悲しい思いをすることが無いように、ドアノブに袖が引っかかる法則をあらゆる方法で見つけた。入室角度、開ける時の手の使い方、進む方向やスピード、袖の材質など、何度も実験を行って頻度を数値で出し、袖が引っ掛かりやすいのは、どのような時かを見つけることができた。また、袖が引っかかりにくいドアノブの取っ手を自作で開発、研究の結果をもとにしてドアノブの改善を行うこともできた。
4 4 ネジとナットを使ったこまのタイムレース —記録更新に挑戦—	えのもと かんご 榎本 寛心 (東京都 筑波大学附属小学校)	4	科学館でネジとナットこまを自作した後、回転時間を競うレースで負けた悔しさをきっかけに、長く回るこま作りの研究に取り組んだ。昨年度のブーメランの研究成果も参考にし、回転速度に留意するなど研究の繋がりも意識した。重心の低さ、ワッシャーの数や種類、取り付ける順番を変えながら試作を続け、回転時間を計測するなど、粘り強く研究を行った。研究を通して様々な条件を同時に考えることの大切さを感じることができていた。
5 5 車で飯盛山をこえられるのカー？ —高く遠くとぶ車と道を見つけよう—	ひらて かんた 平手 幹大 (東京都 筑波大学附属小学校)	4	車で飯盛山を超えるというテーマ設定が、独創的且つ壮大なもので、強く惹かれた。そして、その壮大なテーマについて追究するために、モデルを作成して調べていた。そのモデルの作成も、条件を制御しながら緻密に調べることができた。その結果を表現することについても、一目見て分かるように工夫がされていた。そして、追究の最後に、実際の飯盛山を再現し、山を越えることができるかどうかを検証しているところも、壮大なテーマの締めくくりにあふさわしいものとなった。

作品の題名	氏名 (学校名)	学年	審査講評
6 多くの人がおいしいと感じるふりかけの素材とは？	たにもと みこ 谷本 彌子 (岡山県 津山市立林田小学校)	4	「おいしいふりかけ」を作るために、いろいろな情報を頼りに予想を組み立てている点は、科学的な研究において大切である。他の研究を参考にするという点に真摯に向き合っているといえる。そして、「おいしい」という、主観的にならざるを得ないものを検証の視点に設定したテーマだが、いろいろな要素に分類し、多くの人に協力してもらうことで、客観性をもたせることができた。このような緻密さの中に垣間見える子どもらしさを含んだ検証方法は非常にユニークであった。
7 ダイコン改造計画 一味付きダイコンは作れるか？ー	なかにし まこと 中西 誠 (茨城県 つくば市立みどりの学園義務教育学校)	5	トマトに味を付けようと試行錯誤した一昨年の研究の続編。間引きしたり防虫したりと大根を育てるだけでも大変だが、いろいろな調味料水溶液を与えて育てながら調べているところが素晴らしい。結果、味付き大根を作ることに成功した。糖度やpHで変化を見て、科学的に実証していた。また、葉や大根の大きさ、土の湯きなど、さまざまな観点で調べ、確認実験も組み合わせながら、味の変化について考察できた。徹底した追究の姿勢が評価できた。
8 兄vs私 夏の暑さに強いのはどっち？	おの ちひろ 小野 千紘 (石川県 金沢大学附属小学校)	5	暑さ対策の研究は今までもあるが、兄と自分を比べて、髪の色と長さやボリュームのちがいで温度変化があるかどうか調べているところにユーモアが感じられた。着眼点が身近でよい。色や長さの異なる数種類のウィッグを用いて実験し、ボリュームをもたせるためにアフロを活用するなど発想が面白い。それぞれの実験で、ウィッグなしのときの温度変化と比較できるようにまとめ方ができていた。1日の温度変化を丁寧に分析し、明確な解決策を見出した点が評価できた。
9 紙パックdeドリンクころりん	ふじもと れおな 藤本 怜央菜(2) (東京都 筑波大学附属小学校)	6	昨年度に引き続く「飲み残し」に焦点を当てた研究の続編。今回は、紙パックの形状に加え、飲料自体の特性(成分や粘性等)にも着目して「飲み残し」の違いを明らかにできていた。ペットボトルと比べると形のバリエーションの少ない紙パックだが、大型(1000mL)パックでの飲み残し量の違いからメーカーの違いに着目したり、アルミ付紙パックの場合にはどうなるか調べたりするなど、複数の観点から調べることができた。データの集積、集計、表現の工夫が実感できる力作である。
10 変形菌の回避行動パターンから考えられること	かたおか しゅう 片岡 習 (大阪府 高槻市立桃園小学校)	6	変形体の飼育を7年間しているところに熱い思いが感じられる。変形菌の好きなものや嫌いなものを調べる、という昨年の研究の発展で、動画データを分析していた。今回は、嫌いなものから逃げるときに着目し、最短距離で逃げるときの行動を調べていた。カレー粉など、身近に用意できるものを用いて調べているところがよかった。結果、大きく3つのパターンで逃げていることを発見できた。3つのグループ分けからの考察もよくできていた。

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞受賞作品 審査講評（中学生部門）

【中学生部門:8件】

作品の題名	氏名 (学校名)	学年	審査講評
1 地温の謎 ーヒートアイランドを阻止せよ！ー	やまもと りん 山本 凜(2) (東京都 筑波大学附属中学校)	1	的確な実験手法と、およそ2年間に及ぶ観測により得た豊富なデータ量が、その結論に説得力を持たせている。また、雪の日に感じた不思議をテーマとして研究にとりかかり、その研究により生じた新たな疑問や発想から新たな研究に取り組むという理想的なサイクルが成立しており、その思考過程も解りやすいレポートである。最終的に結論まで辿り着き、未来構想ともいえる解決策の提案まで言及できているところも夢があって良い。
2 巣と獲物の認識方法から考えるクサグモの狩り	おの はるき 小野 遥紀(2) (石川県 金沢大学附属中学校)	1	クサグモの巣が他のクモとは異なることに疑問を抱き、様々な視点からクサグモの巣と狩りについて探究している。巣を丁寧に観察することから始まり、巣の構造の特徴や獲物を振動で認識していることを見いだしている。そこからさらに、振動と獲物の認識との関係を粘り強く探ることができた作品。電動歯ブラシの音がアブの羽音に聞こえるほど、日々考え続けた様子が目に浮かぶ作品である。
3 「あさがおのつるの研究⑧」つるの巻きつきとジベレリンの関係を解明する	よこかわ まこ 横川 眞子 (福島県 福島大学附属中学校)	2	小学生から継続している研究であり、これまでの結果を踏まえた仮説の立て方や検証のための実験手法が適切である。また、継続的な研究で起こりやすいマンネリ化もなく、新奇性が高い点においても評価できる。サンプル数が少なさは課題と考えられるが、中学生が自分で材料を栽培して研究できる範囲での努力の積み重ねと、自ら実験系を構築していく姿勢が伝わる大変優れた作品であり、今後が期待される。
4 PETの熔融紡糸法の工夫ーより良い繊維を目指してー	たなか ゆうきち 田中 祐吉 (茨城県 茨城県立並木中等教育学校)	2	古典的な遠心力を利用した熔融紡糸だが、色々な工夫をしている科学の「芽」であり、積極的に評価したい。仮説で「回転数のコントロール」に言及しているので、実験・検証を期待している。「加熱のコントロール」は難しい条件だが、アルコールランプを用いて、一定の距離で加熱することでクリア出来た。次の段階としては、ガラス転移点との関係性、酸素を遮断する方法の検討、ノズル形状の工夫、延伸方法など色々と視点を広げて研究を継続して欲しい。
5 ミッキーマウスに会いたい！	こんの ゆずき 今野 柚希(2) (東京都 筑波大学附属中学校)	2	日常の小さな気づきと思いを科学的な探究に発展させた見事な作品である。ポップコーンの珍しい形を再現するという発想が大変斬新である。果皮の厚さの計測、爆裂の規則性の発見、水蒸気爆発のルートの発見など、目的を達成するために必要な諸条件の準備がととてもよくできている。対象をよく観察する視点がよく、種子に切り込みを入れて再現性を図るなど、細かな努力がうかがえる作品である。

(注:括弧数字は通算受賞回数)
(受賞者の並び順は、学年・都道府県・学校名・氏名順による)

作品の題名	氏名 (学校名)	学年	審査講評
6 2種類の結晶による大谷石の破壊の仕方の違い	きただ 北田 はるか くさま れん 草間 錬 ひやま つばさ 檜山 翼 (東京都 大田区立蒲田中学校)	2 2 2	塩類の溶液が再結晶することによって岩石が破壊される塩類風化について、硫酸マグネシウムと硫酸ナトリウムをととてもわかりやすく比較した作品である。研究の動機が、火星表面で硫酸塩による塩類風化が生じていたかもしれない、というところも興味深い。先行研究もよく調べた上で実験を行っているところや、それぞれの実験における課題、方法、結果、考察が明確で、一貫性のある優れた研究である。
7 アワダチソウグンバイはなぜ中段の葉に多いのか？ —アワダチソウグンバイの生態に迫る—	かめだ ゆきすけ 亀田 幸助 (東京都 高輪中学校)	3	アワダチソウグンバイの観察に基づいて仮説と実験系をいくつも立てて検証し、生態についてこれまで知られていなかったことを明らかにしている。また、研究動機が明確で、研究の意義を強く見いだしている。再現性の高い実験でひまわりの中部の葉から多くの誘引物質が出ていることが原因ではないかという結論を導いた。今後はアワダチソウグンバイが集まる別の植物の研究を行うとしており、将来、誘引物質が何かを突き止めることに期待したい。
8 きな粉に黒蜜をかけたときに黒蜜が丸くなる現象に関して	もり あやか 森 彩華 (アメリカ シカゴ双葉会日本人学校)	3	きな粉に垂らした黒蜜が丸くなって染みていかないという、日常にあるふとした不思議な現象に注目した点がとてもユニークである。また、いくつもの問いを立て、実験・観察・考察・課題の発見を繰り返して進める探究の過程がとてもよい。自分の仮説を検証するために、きな粉の粗さを調節しようとしたり、大豆油分を抜いたり、自分なりに工夫をして探究する姿勢が素晴らしい。

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」賞受賞作品 審査講評（高校生部門）

【高校生部門:2件】

作品の題名	氏名 (学校名)	学年	審査講評
1 BR反応の不思議 —光が振動に与える影響—	おおした りゅう 大下 竜 ながお れい 長尾 怜 (静岡県 静岡市立高等学校)	2 2	昨今は高校生の探究・研究テーマとしてメジャーなBR振動反応に関する報告だが、先輩が研究を続けてきた反応を再現しようとして、異なる結果となったことを見逃さず、それをきっかけとして太陽光の影響を考え、屋外で実験をするといった行動力、判断力が素晴らしい。先行研究によって明らかになっていることをきちんと確かめた上で、条件を分離・制御し、紫外線以外の電磁波や照度、温度による影響などについて明らかにする等、さらなる飛躍を期待している。
2 日焼け止め成分ベンゾフェノン が淡水域生態系に及ぼしうる深刻な影響	ないとう だいき 内藤 醍希 (東京都 順天高等学校)	3	日焼け止め成分ベンゾフェノンが生態系に及ぼす影響・安全性について検証した作品。身近な物質と環境問題を関連付けたテーマがわかりやすい。ベンゾフェノンは淡水域に比較的高濃度で残留している一方、生態系への影響に関する報告が無いため本作品は意義深い。参考文献数が多く、実験や解析も的確である。ベンゾフェノンが淡水域生態系の特に夏期の生産量を減少させているという考察、興味深くまた危機感を覚えた。環境中のベンゾフェノンの除去法の開発は、今後に期待である。

(注:括弧数字は通算受賞回数)
(受賞者の並び順は、学年・都道府県・学校名・氏名順による)

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」奨励賞 受賞者

【小学生部門:9件】

	作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
1	重い荷物をできるだけ楽に持って帰ってくるには？	吉田 怜生	東京都	筑波大学附属小学校	3
2	さい強のたてものはどれだ!? —ゆれに強いたてものを作ろう—	増田 晟悟	徳島県	鳴門教育大学附属小学校	3
3	かみの毛がくつつき集まる原因を見つけ出す！	貴堂 董	東京都	筑波大学附属小学校	5
4	シャープペンの芯を使ってエジソンの電球を作れるか？ —どれが一番長く明るく光るか選手権—	須山 翔伍	東京都	筑波大学附属小学校	5
5	青く透明で美味しい氷はこの世に存在するのか	千野 紗和希	東京都	筑波大学附属小学校	5
6	温泉の「湯もみ」の合理性を検証する	岡田 叡	京都府	洛南高等学校附属小学校	5
7	野菜の加熱温度による糖度の変化 —全ての野菜に同じ変化は見られるのか—	橋詰 康平	京都府	洛南高等学校附属小学校	5
8	セミのふしぎ Part2 —セミの好みの色について—	池田 結菜	東京都	筑波大学附属小学校	6
9	消しゴムにかいた名前がにじむのはなぜか	高島 晴生	京都府	洛南高等学校附属小学校	6

【中学生部門:9件】

	作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
1	『AGE試験紙』の開発と糖化反応の分析 —糖化されたコラーゲンの固さの検証—	宮崎 香帆	大分県	大分県立大分豊府中学校	1
2	マリーゴールドがセンチュウに及ぼす影響とは —コンパニオンプランツを用いた生物農薬開発に向けて—	廖 執泰	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	2
3	交替性転向反応と触角 —触角欠損による障害物認識の検証—	黒杭 美咲	茨城県	結城市立結城南中学校	2
4	より良い風洞装置にするには	下野 哲寛	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
5	香辛料で染めてみた	西海 唯	兵庫県	滝川第二中学校	2
6	ザリガニのハサミの切断部位の違いが脱皮と再生に与える影響および脱皮後経過日数・体長と胃石の重さの関係	小山 侑己	茨城県	つくば市立竹園東中学校	3
7	ハシブトガラスの状況に対する飛翔開始距離の比較	柳田 真緒	東京都	昭和女子大学附属昭和中学校	3
8	身近に存在していたチバニアン	丹羽 美空	愛知県	刈谷市立富士松中学校	3
9	柔らかい動きと不規則さの関係性 —硬い物で安心感を生み出すために—	西田 莉麻	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	3

【高校生部門:3件】

	作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
1	ゲル法を用いた大粒径アラゴナイトの合成方法の検討	山本 悠人 (外3名)	千葉県	芝浦工業大学柏中学高等学校	2
2	かけがえない水の惑星のために —節水型ミスト栽培システムの開発—	赤石 紫音 (外9名)	青森県	青森県立名久井農業高等学校	3
3	大洲の霧・内子の霧・宇和の霧	中村 幸樹 (外2名)	愛媛県	愛媛県立大洲高等学校	3

(受賞者の並び順は、学年・都道府県・学校名・氏名順による)

【小学生部門:65件】

	作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
1	赤いミドリムシのなぞにせまる！！	高石 優月	千葉県	柏市立柏第五小学校	3
2	なぜ矢那川ダムには絶滅危惧の昆虫がいるのか？	北島 礼生楨	千葉県	暁星国際小学校	3
3	消えない泡の秘密を探れ！	岩本 真由美	東京都	渋谷区立西原小学校	3
4	朝の青汁をもっとおいしく飲むには？ —粉がちんでんしない飲み物を探す—	大田黒 文花	東京都	筑波大学附属小学校	3
5	おいしさは見た目だけではんだんされるのか？	大矢 奏	東京都	筑波大学附属小学校	3
6	麹甘酒、何℃で作ればいいのか？	匂坂 瑞花	東京都	筑波大学附属小学校	3
7	どうやったらチューブ容器を空にできるか？	佐野 彩萌	東京都	筑波大学附属小学校	3
8	凍らせたスポーツドリンクをさいごまで同じ味でのむ方法はあるのか？	城崎 涼雅	東京都	筑波大学附属小学校	3
9	石ってふしぎ パート3 —石で絵の具を作る—	末田 詩織	東京都	筑波大学附属小学校	3
10	カメは知っていた！ —童話「うさぎとかめ」～なぜかめはうさぎとの競争に勝てたのか～—	五月女 拓史	東京都	筑波大学附属小学校	3
11	水の調査	中村 美久	東京都	筑波大学附属小学校	3
12	「キングチーター」が生まれる法則は？	大鷹 壮一郎	東京都	西東京市立保谷第一小学校	3
13	涙が教えてくれること	飯山 アレン	神奈川県	横浜市立鴨志田第一小学校	3
14	ランドセルの「ズキズキ」をかるくするひみつとは？	澤田 理日子	富山県	富山大学教育学部附属小学校	3
15	とっても不思議なピンポン玉	乗原 悠吾	京都府	洛南高等学校附属小学校	3
16	昆虫のあしについて	岩佐 悠佑	兵庫県	西宮市立夙川小学校	3
17	葉っぱのなぞにせまる！ —葉っぱが水をすう量はなにで決まるのか？—	小嶋 里奈	広島県	広島市立牛田小学校	3
18	酸性雨が植物に与える影響はどれくらいなのか —豆苗の育ちの観察—	住吉 陽光	愛媛県	今治市立日高小学校	3
19	稲の水耕栽培に挑戦	青木 玲佳	茨城県	ひたちなか市立外野小学校	4
20	クーラー無しでも涼しい建物 茅葺きを探る	仲村 拓真	茨城県	つくば市立学園の森義務教育学校	4
21	かき氷の達人 —ふわふわで美味しいかき氷作るコツを探る！！—	五十嵐 暖人	東京都	筑波大学附属小学校	4
22	波をおだやかにする方法	伊坂 咲南	東京都	筑波大学附属小学校	4
23	ヨットはどうして風上に向かって進めるのか？	大隅 浩太郎	東京都	筑波大学附属小学校	4
24	これが本当の食器洗い！？	加賀 大貴	東京都	筑波大学附属小学校	4
25	高い建物はゆれやすいのか —地震で建物がこわれるのを防ぎたい—	佐久間 玲佳	東京都	筑波大学附属小学校	4
26	親子でつめの形はちがうの？ —親族に注目！！—	谷口 凜花	東京都	筑波大学附属小学校	4
27	0円でチェロの音をもっとよくするには？	中澤 晴子	東京都	筑波大学附属小学校	4
28	自然にやさしい洗濯方法をさがす研究	眞弓 英大	東京都	筑波大学附属小学校	4
29	パンにカビを生えにくくするためには —食パンをカビから守ろう！—	渡邊 結衣	東京都	筑波大学附属小学校	4
30	かげろうのナゾにせまれ！	上原 理乃	京都府	洛南高等学校附属小学校	4
31	単子葉類と双子葉類 維管束の行方	金田 静空	京都府	洛南高等学校附属小学校	4
32	すべり台すべらせてみたら？？	仲野 美緒	京都府	洛南高等学校附属小学校	4
33	熱中症対策大作戦！ 飲み物を素早く冷やすには？	山田 陽翔	京都府	洛南高等学校附属小学校	4

34	小麦が含まれるおやつは何個食べられるか？ —小麦アレルギー患者である私の実践研究—	磯波 瑞翔	大阪府	大阪教育大学附属天王寺小学校	4
35	はたらく分子 —花びらを酸化から守る アントシアニンとカタラーゼ—	宮崎 史帆	大分県	大分市立西の台小学校	4
36	液状化現象の実験 —“砂”の種類が違くと、液状化の現象も違うのか—	阿部 英明	宮城県	聖ドミニコ学院小学校	5
37	チョウと植物の関係の研究IV —チョウの成虫の食物について(2年目)—	永田 嵩齊	福島県	郡山市立大島小学校	5
38	ロケットと空気の流れについて —自作の風洞装置を用いた空気抵抗の研究—	高木 順生	茨城県	つくば市立竹園東小学校	5
39	スプーンに映る顔 ～上下が逆さになるだけではなかった！～	石川 満里衣	東京都	筑波大学附属小学校	5
40	赤色ぼうしは最強かも？	入江 大樹	東京都	筑波大学附属小学校	5
41	ご長寿バナナ決定戦 —一番長持ちするバナナを突き止める—	貝原 旺典	東京都	筑波大学附属小学校	5
42	納豆ネバネバ大研究	古屋 陽花	東京都	筑波大学附属小学校	5
43	なぜ心臓がドキドキするのか —心臓と熱中症対策の関係についての研究—	杉谷 惺	東京都	筑波大学附属小学校	5
44	上下？左右？反射のしくみマカフシギ！	岳崎 紗良	東京都	筑波大学附属小学校	5
45	戦慄!!あの日起きた恐怖の「ダウンバースト」…？	土屋 朝陽	東京都	筑波大学附属小学校	5
46	クラフト飛行機を遠くまで飛ばすためには	中尾 勇翔	東京都	筑波大学附属小学校	5
47	スーパーボールから広がる不思議なゴムの世界	藤川 結翔	東京都	筑波大学附属小学校	5
48	ここは私の場所 —木陰に雑草が生えない不思議—	江上 乃蒼	東京都	東京学芸大学附属小金井小学校	5
49	未来の翼を検証しよう —翼の断面形状の違いが揚力の発生に与える影響—	藤田 明暖	東京都	東京農業大学稲花小学校	5
50	コガネキヌカラカサタケ研究記録	向當 蒼弥	神奈川県	横浜国立大学教育学部附属横浜小学校	5
51	めざせ水道！ —防災用ポリタンクの水を一定の量で出し続けるには—	石尾 直己	石川県	珠洲市立若山小学校	5
52	味覚は鍛えられる？	太田 琉偉	京都府	洛南高等学校附属小学校	5
53	口の中のpHを歯ブラシでコントロールしよう！	山田 理仁	京都府	洛南高等学校附属小学校	5
54	アゲハの大研究5 —過齢幼虫の時の記憶は成虫になっても残るのか—	長井 丈	兵庫県	神戸市立井吹東小学校	5
55	水圧は何に関係しているのか	古川 裕貴	長崎県	諫早市立喜々津東小学校	5
56	カブトムシとクワガタムシの個体変異に基づく役割分担と生存戦略	西田 将輝	東京都	品川区立鈴ヶ森小学校	6
57	四尾連湖の水龍はレーザーブラスターを撃つか —物の中を伝わる音(固体伝播音)の研究—	疋田 濯	山梨県	南アルプス市立芦安小学校	6
58	ネムノキの就眠運動	山崎 大輝	長野県	才教学園小学校	6
59	心って何だろう？ —なぜ僕は手に汗を握り、胸がドキドキするのか—	杉浦 遥人	愛知県	豊橋市立八町小学校	6
60	「食べたもの」とオナラの「回数」や「におい」についての研究	天野 智仁	京都府	洛南高等学校附属小学校	6
61	スカッシュボールの表面温度とはね返り方の変化について	竈 貴仁	京都府	洛南高等学校附属小学校	6
62	淡水の動物プランクトンにおける マイクロプラスチックの影響 —小さな生物が導き出す 大きな影響とは？—	辻生 陽樹汰	兵庫県	神戸市立垂水小学校	6
63	失敗しらずの誕生日ケーキを作ろう！	中川 まいな	山口県	宇部市立藤山小学校	6
64	スキミの産卵場所の探究	村上 悠空	徳島県	阿南市立羽ノ浦小学校	6
65	生命の最小単位の中の不思議 —オオカナダモの葉緑体の動きの解析—	堀永 あすか	大分県	大分大学教育学部附属小学校	6

【中学生部門:69件】

	作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
1	ヒメシジミの翅は時間とともにどう変化するのだろうか？	守谷 知佳	福島県	福島大学附属中学校	1
2	土壌と植物の関係 ー自然の土壌と人工の土壌についてー	伊藤 翔 (外1名)	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	1
3	水の硬度と植物の生育における関係 ー水の硬度に影響を受けない植物栽培を目指してー	岡田 栞	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	1
4	落ち葉が茶色に変色するメカニズムを探る	菊池 幸生	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	1
5	土壌に混ざったマイクロプラスチックを取り出す方法について	鈴木 大翔	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	1
6	好きな感触のスライムの作り方	大西 悠太	茨城県	茨城中学校	1
7	藍染めを濃く染める方法 ー水戸黒の再現に向けてー	下宿 来実	茨城県	茨城中学校	1
8	表面張力の強度に影響を与える成分と温度について	久保 琴羽	群馬県	東京農業大学第二高等学校中等部	1
9	なめこの味噌汁はなぜ冷めない	長野 友理奈	群馬県	東京農業大学第二高等学校中等部	1
10	なぜ、日本の新幹線のノーズは世界一長いのか？鉄車輪方式における世界最速のTGVとの比較による検証	瀧澤 憲一	東京都	サレジアン国際学園世田谷中学校	1
11	お茶のカフェインの量とにがみの関係	深田 凌	東京都	成城中学校	1
12	果物や野菜の糖度と甘さの謎	八木 小次郎	東京都	成城中学校	1
13	豆苗の背比べ	矢澤 柊人	東京都	成城中学校	1
14	人を不安にさせる音の研究 ～不協和音を中心に～	岡崎 彬展	東京都	筑波大学附属駒場中学校	1
15	正確な震源の位置を求めたい ー誤差ゼロを目指して 2年目の挑戦ー	石原 想真	東京都	筑波大学附属中学校	1
16	紙が落下する規則性	伊東 和薫子	東京都	筑波大学附属中学校	1
17	地震による液化化現象について	高宮 彩奈	東京都	筑波大学附属中学校	1
18	箱の不思議	土倉 歩美	東京都	筑波大学附属中学校	1
19	透明な氷を作るには	中野 咲子	東京都	筑波大学附属中学校	1
20	切っても切っても切れない氷？	中村 海鈴	東京都	筑波大学附属中学校	1
21	理論とデータの融合によるゴールキーパーの最適ポジショニング戦略 ーシュートストップの可能性が高まる条件ー	奥野 龍丞	東京都	武蔵高等学校中学校	1
22	天然酵母の培養と観察	下稲葉 耕生	東京都	武蔵高等学校中学校	1
23	両利きになることを支援する装置の開発2	辻 知里	静岡県	静岡大学教育学部附属静岡中学校	1
24	救え！プラスチックごみだらけの地球 ープラスチックごみ分解大作戦 パートIVー	落合 晃馬	静岡県	静岡大学教育学部附属浜松中学校	1
25	扇風機はなぜファンが一つしかないのか？ ー空気が上手く流れないからだろうか？ー	早瀬 晴征	愛知県	名古屋大学教育学部附属中学校	1
26	HARUYUKI 神★飴(ゴッドキャンディー)への道のり	岸 晴幸	兵庫県	神戸市立井吹台中学校	1
27	高速で快適な高速鉄道形状の開発	河合 勇学	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	2
28	汗で発電するウェアラブルバイオバッテリーの開発に向けてPart II	前川 心花	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	2
29	虫も無視できない香りとは?! ー合成香料と日曜消耗化学製品における虫の誘因および忌避効果についてー	小畑 奈々	東京都	筑波大学附属中学校	2
30	不思議な立体テングリティの着陸実験 ー正多面体模型との比較分析ー	齊藤 瑠璃	東京都	筑波大学附属中学校	2
31	パスタで学ぶ橋の強さ	藤井 杏和	東京都	筑波大学附属中学校	2
32	揚げ物の科学 ー食材内の水分の油の温度への影響ー	村野 健人	東京都	武蔵高等学校中学校	2
33	抹茶と紅茶は時間が経つと酸化するのか	高本 紗良	東京都	山脇学園中学校	2
34	ぼくの都市鉱山物語 ー酸化剤編ー	内山 楓雅	静岡県	静岡大学教育学部附属浜松中学校	2

35	海底ミステリーサークルのコンピューターシミュレーションⅡ	大石 康介	静岡県	静岡大学教育学部附属浜松中学校	2
36	ひずむと熱が発生する？ —イオの火山の不思議part4—	柴田 千歳	静岡県	静岡大学教育学部附属浜松中学校	2
37	STOP 地球温暖化！ —白色塗料の工夫でカーボンニュートラルハー	飯尾 暁太	静岡県	浜松市立雄踏中学校	2
38	梅製品からの揮発性成分によるカビの抑制効果	松村 紗里	三重県	セントヨゼフ女子学園中学校	2
39	エジソンが作ったフィラメントは他の物質でも作ることはできるのか？	上田 英寿	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
40	イースト菌の発酵とその働きによる効果	齋藤 幸千代	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
41	文字がかかる原理	高橋 良輔	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
42	着ぐるみスタッフの熱中症の危険 —楽しいショーでの知られざる苦悩—	並松 環	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
43	メントスコーラの一般化	姫田 結弦	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	2
44	1匹のピンクバツタは、地球を揺るがせるのか？ —ピンクバツタ研究第4弾—	森岡 正義	岡山県	岡山理科大学附属中学校	2
45	草木染めについて	藤村 明梨	岡山県	岡山理科大学附属中学校	2
46	地球温暖化が最も進んでいる季節と時間	山本 真央 (外1名)	福岡県	福岡教育大学附属福岡中学校	2
47	液体と表面張力	奥 美仁	福岡県	明治学園中学高等学校	2
48	硬骨魚類の生態と上下両顎角度の関係 —種の狩りの方法、食性、生息地、分類、尾叉長—	川端 仁睦	宮城県	仙台市立五橋中学校	3
49	植物の葉の色味についての研究 Part2 —クロロフィルの概日リズムと光周期の関係—	井上 和樹 (外2名)	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	3
50	トライコームの役割 Part.2 —トライコームと紫外線の間接関係を探る—	村貫 愛歩	茨城県	茨城県立並木中等教育学校	3
51	『アホロートルの水槽で緑の苔のような生物が発生している』原因の特定と対策	信川 華凛	東京都	昭和女子大学附属昭和中学校	3
52	続々・雨水は魔法の水？	平井 沙季	東京都	筑波大学附属中学校	3
53	金属樹の生成	山野 弘太郎	東京都	聖学院中学校	3
54	牛乳からプラスチックを作る研究	林 晃輝	東京都	成城中学校	3
55	フッ素が歯を守ってくれる	森 俊成	東京都	成城中学校	3
56	果物を公平に分けるにはⅡ	桑原 玄親	神奈川県	横浜国立大学教育学部附属横浜中学校	3
57	ハダニの生態学的特性とメカニズム ver.2 —環境に対する行動可塑性—	戸澤 潤	神奈川県	横浜国立大学教育学部附属横浜中学校	3
58	イモリのコミュニケーション能力の謎に迫る —視覚×嗅覚×触覚×サードアイで集合！？～5年間の記録と実験からの考察～—	望月 脩晟	長野県	信州大学教育学部附属松本中学校	3
59	「炭」パワーのひみつ パート6 —「備長炭」燃料電池の可能性を引き出そう！—	江崎 凜太	岐阜県	多治見市立小泉中学校	3
60	竜神森・天神森研究から考える都市緑地のあり方	杉田 陽祐 (外14名)	静岡県	静岡大学教育学部附属浜松中学校	3
61	強い電磁石を作ろう～電磁石で自分を持ち上げることはできるか～ パート5—論理的に考えてみよう編—	上村 威月	静岡県	浜松市立丸塚中学校	3
62	投打とバックスピンの関係を探る	坂田 慎一郎	愛知県	豊橋市立石巻中学校	3
63	オトシブミと数学Ⅲ	黒木 秋聖	兵庫県	関西学院中学部	3
64	ダイコンは長さよりも太さで選べ	唐仁原 愛菜 (外2名)	兵庫県	滝川第二中学校	3
65	ぼくが見たクモの世界 Part 6 —クサグモの繁殖行動の謎を解き明かせ—	長谷川 航平	岡山県	津山市立北陵中学校	3
66	ここまで分かった!ヒメ様のなぞ —ヒメギスのグルーミングと縄張りを追って3年目—	森岡 玲圭	岡山県	ノートルダム清心学園清心中学校	3
67	増える二酸化炭素を水に閉じ込めることはできるだろうか	川又 匠馬	広島県	広島県立広島叡智学園中学校	3
68	液体の温度、アルカリ性が酸性で表面張力は変わるのか(4)	川元 美来	長崎県	大村市立桜が原中学校	3
69	アントシアニン溶液はなぜ教科書の実験で使用しないのだろうか	平松 蒼太	ハンガリー	ブダペスト日本人学校	3

【高校生部門:19件】

	作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
1	ミヤマスマレ節、葉が切れ込むスマレ種の分類学的研究	山本 純也	兵庫県	兵庫県立小野高等学校	1
2	カブト虫のフンは植物の成長にどう作用するのか？ 4年次 ーカブト虫の研究 パート9ー	菊池 遼	茨城県	茨城県立下館第一高等学校	2
3	山間部及び平野部を中心とした天気予報誤差について ー局地的要因等が及ぼす影響ー	竹本 真埜	東京都	富士見丘高等学校	2
4	ミルククラウンを探る ～ 綺麗なミルククラウンの条件とは!? ～ Part 4	坂崎 希実	岐阜県	麗澤瑞浪高等学校	2
5	酸化マグネシウムとケイ酸を組み合わせた高効率な放射冷却シート の開発	八木 結希 (外2名)	静岡県	静岡理科大学 静岡北高等学校	2
6	シーリングファンを用いた体育館の空気循環モデル	唯野 由任 (外3名)	岩手県	岩手県立釜石高等学校	3
7	Belousov-Zhabotinsky反応 ー臭化物イオンと酸化還元電位のグラフの関係性についてー	加藤 詩慧莉 (外1名)	茨城県	茨城県立水戸第二高等学校	3
8	アルギン酸カルシウムゲルで植物は育てられるのか？	崔 湘若 (外2名)	東京都	順天高等学校	3
9	ベンチュリー効果を用いたタービンの要らないターボジェットエンジ ンの製作	小嶋 悠太 (外1名)	神奈川県	神奈川県立相模原高等学校	3
10	香りを持つクロモジ類の分類学的研究	上野 玲 (外7名)	兵庫県	兵庫県立小野高等学校	3
11	生体力学の活用によるインソールの開発 ー身体に悪影響のないローファーを目指してー	小林 靖奈 (外4名)	兵庫県	兵庫県立小野高等学校	3
12	磁性流体に加える外部磁力と形成されるスパイク底面の形状の関 係を解明する方法の提案 ーヘレシオウセルを用いてー	陰山 麻愉 (外10名)	兵庫県	兵庫県立姫路東高等学校	3
13	サボテン、トウモロコシ、ヒメムカシヨモギ、アレチヌスビトハギの葉 や穎果の規則的な配列の類似性	村瀬 太郎 (外6名)	兵庫県	兵庫県立姫路東高等学校	3
14	プラスチックも種類で分別する時代へ	松本 真咲 (外4名)	山口県	山口県立下関西高等学校	3
15	段ボールの形状の違いによる避難所での防音効果	高田 剣志 (外3名)	愛媛県	愛媛県立宇和島東高等学校	3
16	新型甲殻類型ロボットの開発Ⅹ	澤近 大地 (外4名)	愛媛県	済美平成中等教育学校	3
17	高速道路における渋滞解消時間に関する研究 ー渋滞シミュレーションの作成ー	夏井 涼佑 (外1名)	愛媛県	松山聖陵高等学校	3
18	廃棄されるじゃがいもに含まれる毒素の活用法	片山 周哉 (外4名)	福岡県	福岡県立鞍手高等学校	3
19	自然環境保護をめざした取り組み ー放置竹林を利用した菌床栽培とその成分との関係ー	濱崎 紫萌 (外19名)	長崎県	長崎県立諫早農業高等学校	3

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」探究賞 受賞者

【中学生部門:1件】

作品の題名	氏名	都道府県	学校名	学年
1 海洋プラスチックごみについてしらべよう！ -手取川の全てを調査してわかったこと-	山下 奈桜 (外14名)	石川県	金沢大学附属特別支援学校	2

令和6年度第19回筑波大学朝永振一郎記念「科学の芽」学校奨励賞 受賞校

	都道府県	学校名
1	福島県	福島大学附属中学校
2	茨城県	茨城県立並木中等教育学校
3	茨城県	茨城中学校
4	群馬県	東京農業大学第二高等学校中等部
5	埼玉県	本庄東高等学校附属中学校
6	東京都	成城中学校
7	東京都	瀧野川女子学園中学高等学校
8	東京都	田園調布学園中等部
9	新潟県	新潟県立新発田高等学校
10	石川県	石川県立七尾高等学校
11	京都府	洛南高等学校附属小学校
12	大阪府	大阪市立豊崎本庄小学校
13	大阪府	東大阪市立石切東小学校
14	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校
15	兵庫県	西宮市立山口中学校
16	兵庫県	兵庫教育大学附属中学校
17	兵庫県	兵庫県立明石北高等学校
18	兵庫県	兵庫県立小野高等学校
19	山口県	山口県立下関西高等学校
20	福岡県	明治学園中学高等学校
21	福岡県	福岡県立城南高等学校
22	福岡県	福岡工業大学附属城東高等学校
23	韓国	釜山日本人学校
24	中華人民共和国	青島日本人学校
25	ハンガリー共和国	ブダペスト日本人学校

(受賞学校の並び順は、都道府県・教育課程・学校名順による)